

4中学校8人に最優秀賞

市非核平和作文コンク表彰式



非核平和作文コンクールで最優秀賞に選ばれた生徒たち

茅野市が中学2年生を対象に実施している「非核平和作文コンクール」の表彰式が19日、市役所で開かれた。市内4中学校の各2人、計8人が最優秀賞に選出。受賞者は8月5～7日、4年ぶりに広島県で行う「広島平和の旅」に参加する。

市内各中学校の2年生は、原爆・パネル展や映像から戦争と原爆について学び、それぞれが平和への思いを込めた作文を書いた。広島平和の旅では、5日に宮島を見学し、6日には広島市の平和記念公園で行われる平和記念式典に参列。7日は同公園の広島平和記念資料館や原爆の子の像、原爆ドームなどを見て回る。

表彰式で生徒8人は今井敦市長から表彰状を受けた後、旅に向けて「事前に学んだことを自分の目で見てきたい」「平和に対する思いや願いを直接感じてきたい」「広島で学び、知ったことを友人たちに伝えたい」などとそれぞれ抱負を述べた。今井市長は「広島の旅で必ず何かを得て、一回り大きくなって帰ってきてほしい」と呼び掛けた。

最優秀賞受賞者は次の皆さん。

藤井結菜、名取遥（以上、東部中）林すみれ、名取宥翔（以上、長峰中）若林陸、濱柚季（以上、永明中）工藤綾華、江尻詩乃（以上、北部中）